



“みんなと仲よくできますか”

“ハイ”と元気な声で……

4月4日は待ちにまった入学式。町内の小学校の新入学児童は362人で小雨のなか、大きなランドセルを背負い父母に付き添われて元気に登校。西小学校では、保育園や幼稚園の顔見知り28人が廊下を走り回るなど早くも腕白ぶりを発揮。教室では先生に名前を呼ばれると緊張ぎみに大きな声で返事。「みんなと仲よくできますか」というと「ハイ」と元気な声を教室に響かせていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

3月31日現在	(前年比)
総人口 25,018人	(168人減)
(出生 15人)	転入 130人)
(死亡 24人)	転出 289人)
男 12,175人	(67人減)
女 12,843人	(101人減)
世帯数 7,259世帯	(36世帯減)

町村合併30周年を記念し

活力ある豊かな町づくり

六〇年度一般会計は

南中学校を藤株地内に建設

四月一日から新年度が始まりました。ことしも財政は厳しく圧縮した予算となりましたが、町では町村合併三十周年を記念し「活力ある豊かな町づくり」をめざし、町民福祉の向上、生活環境の整備拡充、産業の振興を図るため、効率的、重点的に執行することになりました。三月定例会で決定した目的別の主な予算は次のとおりです。

六月には合併記念式典を挙行

総務費

六億三千七百二十三万六千円で、歳出全体の構成費は一四・一%。前年度当初予算に比べ伸び率は七・一%の増。

総務費は、総務、企画財政、税務、管財の各課、収入役室、町民課戸籍係、選挙管理委員会の人件費や物件費等の経常経費を予算化しているほか、地籍調査や町史編さん、鷹巣阿仁広域圏組合事務費負担金、秋田内陸縦貫鉄道出資金などに関する費

用が計上されています。

- ▼広報発行……………七、七〇九千円
- ▼町勢要覧……………九〇〇千円
- ▼地籍調査……………五〇、三六五千円
- ▼基本構想策定……………八〇〇千円
- ▼町史編さん……………四、六八〇千円
- ▼交通指導関係……………三、三〇九千円
- ▼交通安全対策……………二、五〇〇千円
- ▼合併記念事業……………一〇、〇〇〇千円
- ▼財産区団体補助……………八八〇千円
- ▼森吉町外四カ町村病院組合負担金……………三、五一五千円
- ▼広域市町村圏組合事務費負担金……………八、四五五千円
- ▼秋田内陸縦貫鉄道株式会社出

民生費

老人クラブの自主性を育成

損金……………一〇、三〇〇千円

四億六千七百六十七万千円で、構成比は一〇・三%、伸び率は二・三%の増。

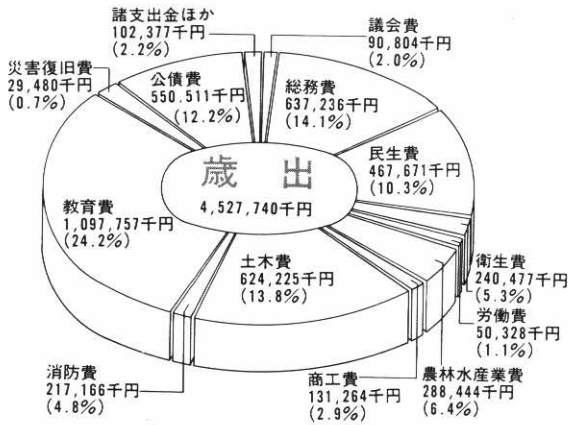
め、在宅日常生活援護、家庭介護人の派遣など

- ▼町杜福協負担金……………五〇〇千円
- ▼民生児童委員負担……………三四五千円
- ▼浴場利用補助……………二〇〇千円
- ▼青山荘償還補助……………九三三千円
- ▼敬老式祝品等……………九、七五〇千円

- ▼同運営助成基金寄付金……………二、五〇〇千円
- ▼町税前納報償金……………一〇〇千円
- ▼納税組合奨励金……………五〇〇千円
- ▼協力委員事務費……………一二五千円
- ▼会館管理費……………五七九千円
- ▼指定統計調査費……………三四九千円



一般会計歳出の内訳



衛生費

二億四千四十七万七千円で、

構成費は五・三%、伸び率は一・%の増。町民の健康を守るため、健康管理意識の向上、予防医療と病気の早期発見に努める

健康管理意識の向上と早期発見

- ▼家庭奉仕員：一二、一八八千円
- ▼在宅福祉活動：一、一六〇千円
- ▼老人クラブ補助：三、七六四千円
- ▼老人入院介護費：八、一一千円
- ▼身障更生協会補助五五〇千円
- ▼重度身障バス券：三〇〇千円
- ▼重身障入院介護：一、〇〇〇千円
- ▼福祉医療費（乳幼児、重度身障、母父子）四八、九九六千円
- ▼老人保健繰出四六、二一八千円
- ▼保育所措置一五一、三四七千円
- ▼保育所補助：二、三四一十千円
- ▼児童手当：二四、五五二千円
- ▼母子父子福祉費：四三〇千円
- ▼町立保育園費八一、一六七千円
- ▼へき地保育園四、〇四一十千円
- ▼児童館厚生員：六、七四四千円
- ▼国民年金事務一八、九七二千円
- ▼罹災見舞金：一、一〇〇千円

転作営農の集団化と質量の向上

農林水産業費

二億八千八百四十四万四千円で構成費は六・四%、伸び率は二一・九%の減。水田両編対策は、転作の定着化を進める一方、転作田の高度利用と加算制度を最大限活用し、農業所得の向上を図るとともに、林業の振興に努めます。

- ▼農業委員会：三一、二二五千円
- ▼天災融資利子：一、〇二二千円
- ▼農業信用基金出資三五〇千円

- ▼とともに環境衛生に万全を期す。
- ▼保健栄養対策一七、二二七千円
- ▼母子保健対策：一、五七六千円
- ▼虫歯予防対策：二八五五千円
- ▼へき地診療所：四八三三千円
- ▼献血推進事業：四七五五千円
- ▼保健事業（一般、胃、婦人科検診ほか）：二〇、〇四二千円
- ▼結核予防事業：五、六八六千円
- ▼予防接種事業：四、七七四千円
- ▼葬祭場管理費：一、九五五五千円
- ▼浴場設備補助：一、一〇〇千円
- ▼墓地会計繰出金八、八三三三千円
- ▼公害対策：一、二六九千円
- ▼ごみ収集委託二四、五〇〇千円
- ▼埋立監視委託：二、四八六千円
- ▼埋立地重機借上：五〇〇千円
- ▼広域衛生負担金九、七二八千円

- ▼水田再編利用一〇、七二四千円
- ▼汚染米防止：一、八一十千円
- ▼農業振興整備：二、二〇〇千円
- ▼地域農業集団育成三五〇千円
- ▼畜産振興対策：一、〇一七千円
- ▼山振施設管理費九、〇六一千円
- ▼農道整備事業一六、六〇五五千円
- ▼かん排事業：一〇、五六〇千円
- ▼農果農免整備：四、五〇〇千円
- ▼排水対策事業：六、〇〇〇千円
- ▼開拓農道整備：一、〇〇〇千円
- ▼中小企業林業労働者退職年金積立補助金：一、二二四千円
- ▼林道整備：五、三六〇千円

- ▼衛生施設組合四五、六三二千円
- ▼簡水会計繰出二七、七四〇千円

労働福祉の向上と
出稼者の安全就労

労働費

五千三十二万八千円で構成比は一・一%、伸び率は七・四%の増。労働福祉の向上を出稼者の安全就労を図るため、互助会加入、健康診断の実施に努めます。

- ▼職業訓練協会補助八〇〇千円
- ▼労働者福祉協議会五〇〇千円

- ▼林道補修：五、一〇〇千円
- ▼町有林整備：四一、〇八五千円
- ▼町植樹祭：四三〇千円
- ▼林構改善事業：八、五五四千円
- ▼水産振興事業：四〇〇千円



道路の維持と改良に三億円を

土木費

六億二千四百二十二万五千円で構成比は一三・八％、伸び率は二・六％の増。

町道の改良舗装工事をはじめ、橋梁工事、都市下水路工事、都市計画街路事業などを進めます。

▼道路台帳整備二、五〇〇千円
▼除雪ドーザー、ライトバンなど……………一〇、七七二千円
▼広域市町村圏組合土木費負担

▼労働金庫預託一三、〇〇〇千円
▼労働信基預託四、〇〇〇千円
▼勤住生協預託三〇、〇〇〇千円

▼出稼対策（出稼者互助会加入相談員、健康診断、文集ろばた発行）……………一、八六九千円

金……………一八、三七〇千円
▼道路維持費等三二、一四〇千円

地元業者の体質強化を図る

商工費

一億三千百二十六万四千円で構成費は二・九％、伸び率は五・二％の増。経営不振の中小企業が取り引き金融機関から融資が

受けられるよう預託、出損金等の措置を構じ地元業者の体質強化と振興を図ります。

▼重機借上……………一〇〇、〇〇〇千円
▼道路補修資材……………七、〇〇〇千円
▼道路新改良二〇〇、〇〇〇千円
▼都市下水路……………四四、四六二千円
▼公園整備事業……………八、四八七千円
▼都市計画事業四五、一五七千円
▼町営住宅管理……………一、〇三九千円
▼災害住宅移転等……………五、二〇二千円

▼商工会補助……………四、〇〇〇千円
▼産業祭補助……………三、〇〇〇千円
▼融資保証補助……………三、〇〇〇千円
▼中小企業資金……………三、〇〇〇千円
▼資金預託……………七、〇〇〇千円
▼商工中金預託……………一五、〇〇〇千円
▼県保証協会出損金……………五一〇千円
▼観光パンフレット……………九七〇千円
▼竜ヶ森登山道整備……………三〇〇千円
▼観光協会補助……………一、五〇〇千円
▼消費者行政推進……………七二四千円
▼湯の谷温泉管理……………四九二千円

消火栓の設置や器具置場を改築

消防費

二億千七百十六万六千円で構

■1月11日 南中学校卒業式が行われた。

■1月11日 鷹巣小学校児童一二九人の卒業式に出席。

■2月11日 町内医療機関との保健事業等業務協議会。昭和四十二年頃から保険事業の円滑な推進のため、町内の医療機関（鷹巣保健所長を含め医師二十五人）と年一回の定期会合をもっている。今回は五十九年度における予防接種及び各種検診の実績、報告と、六十年年度における保健事業の



町長日誌

出川 禮一

の連絡協議会が開催された。毎年一回の会合ですでに七回目となった。双方で前年度の協議事項の処理状況と、六十年度の懸案・要望事項について協議。主なる内容は林道、放牧林、治山治水、施設計画等であり、森林のもつ多面的、公益性の普及に波及した。

■2月11日 二ツ井町の町制施行三十周年記念式典に出席。

■2月11日 県町村会総務委員会と秋田内陸縦貫鉄道株式会社取締役会が秋田市で開催

計画等、日程を含め具体的に意見を交換した。町と町内医療機関との協調体制は全県一との折紙つきであり、改めて町内医師団に対して敬意を表したい。参考までに五十九年度は乳幼児から中学生を主とした各種予防接種（八種類）は延べ九、八〇〇人におよび、各種検診は一般検診も含め五種類で受診者は一二、八〇〇人に及んでいる。

■22日（金）秋田県スポーツ振興審議会

■2月11日 鷹巣営林署と町

総務委員会では、鷹角線および矢島線の第三セクター営業後の赤字補填として県から要請のあった経営基金は、県内六〇町村で二億五千万円を五年間出損することを決定。したがって鷹巣町は五千万で一、二五〇〇万円の出損となる。取締役会では、昭和六十一年十月から阿仁合線・角館線が同時に新会社になり営業を開始する予定。未開通区間の工事再開、六十三年度までの完成のスケジュール。そして新会社の事業免許申請等を協議。

教育費

たくましい心と体力づくりに努力

成比四・八％で、伸び率は〇・五％の増。広域消防組合負担金や消防団員の報酬、費用弁償のほか、消火栓や貯水槽を設置。

▼広域消防費一八六、五一〇千円

▼非常備消防費一九、七七〇千円

▼消防施設整備（消火栓設置、防火水槽新設、器具置場改築）……七、四二〇千円

▼災害対策費（防災会議委員、防犯灯設置、水難救助ほか）……三、〇七八千円

十億九千七百七十五万七千円で構成比二四・二％で、伸び率は三一・一％の増。教育環境、教育条件の一層の整備拡充と南中学校の建設を進めます。また、たくましい心と体力づくりに努め、学力の向上、勤労尊重、郷土愛を強調、青少年の健全育成に万全を期します。

▼私立幼稚園就園奨励費補助金……五、二九四千円

▼私学補助金……一、二〇〇千円

▼学校安全会……一、二八四千円

▼遠距離児童……一四、四〇四千円

▼理科センター費……二五五千円

▼教育研究所費……二、五八六千円

▼小学校諸工事四七、〇〇〇千円

▼小学校備品購入六、〇〇〇千円

▼小学校教育振興六、八四〇千円

▼中学校諸工事……五、〇〇〇千円

▼中学校備品購入二、〇〇〇千円

▼中学校教育振興六、九三九千円

▼南中建設費……二七、〇七八千円

▼中学校選手派遣三、〇〇〇千円

▼中学校寄宿舎一七、六三二千円

▼町立幼稚園……三三、六五六千円

▼社会教育活動費三、〇六六千円

▼成人式……七六八千円

▼広域負担金……五、八三〇千円

▼公民館活動費……六、五五〇千円

▼図書館費……三、三〇三千円

▼文化振興費……一、五一九千円

▼各種体育大会……二、九〇千円

▼全日本大学相撲……六〇〇千円

▼広域保健体育費負担金（体育館、陸上競技場改修金）……八六、〇八〇千円

▼北部給食費……一〇、一一二千円

▼南部給食費……五二、四六一千円

▼学校給食……六八、八〇七千円

その他

■議会費……九千八十万四千円で構成費は二・〇％、伸び率は三・六％の減。

▼議員報酬……四五、六九六千円

▼議員旅費……四、四〇〇千円

▼議会報発行……一、二〇〇千円

▼会議録調製委託一、五〇〇千円

▼所管事項調査……一、三〇〇千円

▼災害復旧費……二千九百四十八万円で構成比〇・七％、伸び率二六・八％の増

▼林道災害復旧……三、一三五千円

▼公共土木復旧……一七、〇〇〇千円

▼公債費……五億五千五十一万円で構成費一二・二％、伸び率七・二％の増

▼起債元金……二八一、二二七千円

▼起債利子……二五四、〇八四千円

▼一時借入利子……一五、〇〇〇千円

▼諸支出金……八千七百三十七万七千円で構成費は一・九％、伸び率一九・四％の減

▼体育用地……二、六五二千円

▼体育施設駐車場五、二五三千円

▼鷹巣小用地……六五、四一五千円

▼消防用地……四、〇五四千円

▼予備費……一五、〇〇〇千円

60年一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ九千八百四十七万三千円を追加し、総額四十六億二千六百二十一万三千円となります。

歳入は金額、財政調整基金繰入金。歳出は鷹巣貯木場取得の支出金。

今月の納期は
軽自動車税です

“国際障害者年”記念行事

第5回 吉野子どもの村まつり＝4月28・29日

福祉施設「吉野子どもの村」を解放して、多くの方がたとのふれあいで、障害者の「社会性と自立」の芽ばえと成長を願うものです。家族そろってお越しください。

■時間 午前9：00～午後5：00

■催物 ちびっこ広場、作品コーナー、子供養育相談、冒険コース、模擬店、アマ無線、ゲートボール大会、即売、スリラー館、食堂など盛りだくさん。

■交通 マイクロバスが鷹巣駅前から午前8：30、9：30、10：30に出ます。



大にぎわいの模擬店コーナー

主催 県北報公会、鷹巣町社会福祉協議会

四月一日付けで人事異動

税務課長に高橋文雄氏

役場では四月一日付けで人事異動を発令しました。異動者は六十五人、新採用は一人、三月三十一日付けの退職者は三人でした。

また、今回の異動により、管理職では総務課参事の岩川元治氏が東保育園長に、建設課参事の長岐貴代志氏が農業委員会事務局長に、商工観光課係長の小坂秀夫氏が社会教育課長に、農林課長補佐の佐藤進氏が給食センター所長に昇格。課長補佐クラスでは、建設課計画係長の田村堅一氏が建設課長補佐、建設課工務係長の小林純一氏が農林課長補佐、保険衛生課衛生係長の田村省二氏が保険衛生課長補佐にそれぞれ発令されました。人事異動は次のとおりです。

〔総務課〕 ▽庶務係主査(税務課徴収係主査) 戸沢昭司 ▽同主任(税務課町民係主任) 石川仁司

〔企画財政課〕 ▽企画係主任(同財政係主任) 九島平悦 ▽財政係主任(総務課庶務係主任) 鈴木祐悦

〔税務課〕 ▽課長(管財課長)

高橋文雄 ▽徴収係主査(資産税係主査) 高坂勝雄 ▽資産税係主任(収入役室経理係主任) 斑目広義 ▽徴収係主任(農林課農政係主任) 津谷和暁 ▽町民税係主任(教育委員会学校教育係主任) 津谷正子 ▽同主事(保険衛生課公害環境係主事) 佐藤要 ▽同主事(公民館主事) 寺田研司 ▽徴収係主事(農林課林務係主事) 斎藤修 ▽同主事補(総務課庶務係主事補) 畠山孝秀

〔管財課〕 ▽課長(水道課長) 長崎武彦 ▽管財係主査(商工観光課商工観光係主査) 木村憲子

〔町民課〕 ▽中央保育園長(東保育園長) 河田秀一 ▽東保育園長(総務課参事) 岩川元治 ▽戸籍係長(商工観光課商工観光係主査) 畠山喜久雄 ▽同主査(戸籍係主任) 亀谷和子 ▽福祉係主任(年金係主任) 千葉昭平 ▽同主任(管財課管財係) 斑目妙子 ▽戸籍係主任(保険衛生課衛生係主任) 小坂キヌエ ▽同主事補(福祉係主事補) 高谷成寿 ▽中央保育園保母(東

保育園保母) 簾内悦子 ▽同保母(北幼稚園教諭) 下山真知子 ▽同保母(西幼稚園教諭) 成田誠子 ▽同栄養士(東保育園栄養士) 津谷恵子 ▽東保育園保母(中央保育園保母) 松橋公子 ▽同技能員(中央保育園技能員) 三沢綾子 ▽竜森保育園保母(中央保育園保母) 三浦純子

〔保険衛生課〕 ▽課長補佐兼衛生係長(衛生係長) 田村省二 ▽衛生係主査(町民課戸籍係主査) 佐藤フサ ▽公害環境係主任(税務課資産税係主任) 寺田公平 ▽同主事(教育委員会社会教育係主事) 三上純治

〔農林課〕 ▽課長補佐兼農林土木係長(建設課工務係長) 小林純一 ▽農政係主査(公民館主査) 村上憲一 ▽林務係主任(建設課工務係主任) 福岡正治 ▽同主事(税務課徴収係主事) 寺田茂信 ▽農政係主任(企画財政課企画係) 近藤文広

〔商工観光課〕 ▽商工観光係長(保険衛生課公害環境係主査) 佐藤芳己 ▽同主任(体育館主任) 千葉悦子 ▽同主事補(農業委員会主事補) 佐藤栄作

〔収入役室〕 ▽経理係主事(税務課町民係主事) 畠山正

〔農業委員会〕 ▽局長(建設課参事) 長岐貴代志 ▽主事補(町民課戸籍係主事補) 小坂竜也

〔建設課〕 ▽課長補佐兼計画

係長(計画係長) 田村堅一 ▽監理係長(町民課戸籍係長) 河田一美 ▽工務係長(教育委員会社会体育係長) 成田修平 ▽計画係主査(計画係主任) 若松アイ ▽監理係主査(監理係主任) 長岐貞次 ▽工務係主任(農林課林務係主任) 野呂勉

〔水道課〕 ▽課長(税務課長) 藤島正 ▽業務係長(給食センター所長) 佐藤伸

〔教育委員会〕 ▽社会教育課長(商工観光課商工観光係長) 小坂秀夫 ▽給食センター所長(農林課長補佐) 佐藤進 ▽社会体育係長(体育館主査) 成田健三 ▽公民館主査(保険衛生課衛生係主任) 成田光弘 ▽庶務係主査(庶務係主任) 簾内勇 ▽学校教育係主任(税務課町民税係主任) 佐藤礼子 ▽公民館主事(農林課農政係主事) 津谷憲司 ▽社会教育係主事(水道課業務係主事) 長岐一 ▽西幼稚園教諭(竜森保育園保母) 近藤陽子 ▽北幼稚園教諭(中央保育園保母) 小坂あけみ

〔議会事務局〕 ▽次長(次長心得) 成田年男

〔新採用〕 ▽福原稲子(保険衛生課衛生係主事補)

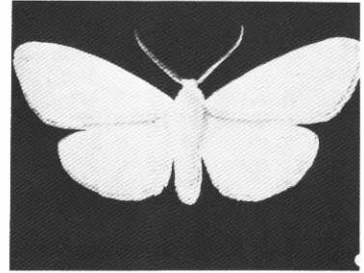
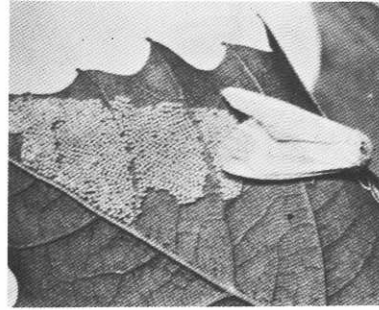
〔退職〕 三月三十一日付け ▽桜庭圭介(中央保育園長) ▽小笠原吉郎(農業委員会局長) ▽藤島米治(社会教育課長)

中央公園さくらまつり

4月27日～5月6日

ことしの開花は4月下旬頃と予想されていますが、催し物は、なわとび、釣り大会、ポートルース、写生大会、民謡、アマチュアバンド、高校野球、テニス大会など盛りだくさんです。ぜひ家族そろっておいでください。

緑の大敵



アメシロを 退治しよう

アメリカシロヒトリは白い小さな「ガ」で、戦後アメリカからきた害虫です。この虫の幼虫（毛虫）は多くの植物の葉を食い荒らします。樹木の成長を止めたり、果実の成熟を防げたりしますので、みんなで早期に撲滅しましょう。

発生時期

一年に二回発生します。第一回目の「ガ」は五月下旬から六月にかけて卵をうみ、幼虫（これが被害を与える）は六月中旬頃から発生します。

第二回目の方は八月下旬に発生し、九月上旬頃から幼虫となつて被害をあたえ、十月初めになぎとなつて越冬します。

■防除するには

この害虫は、小さいとき巣をつくり、かたまつて生活していますが、大きくなると巣から離れて散らばります。したがって虫が巣にかたまっているときに、その巣のついている枝を切り取り、踏みつぶすか焼きすてると手軽に防ぐことができますので、早く見つけることが大切です。

▽公共施設は町で行うが、各家庭の防除は個人あるいは町内の責任で行ってください。

▽薬剤・DEP乳剤、MEP乳剤は農薬店が農協等で販売しています。（個人負担）

▽防除機具は町で貸しますの町内会単位で協力員を通して、町農林課林務係へ申し込みください。（土曜日は午前中まで）

■アメシロのつきやすい樹木

プラタナス、サクラ、ポプラ、ニセアカシヤ、ヤナギ、キリ、ミズギ、カエデ、トチノキ、トネリコ、イチヨウ、クワ、リンゴ、ナシ、スモモ、クリ、カキ、クルミ、ウメ、オウトウなど。

商業統計調査日

は五月一日です

通商産業省は五月一日現在で、商業統計調査を実施します。

この調査は全国の卸売業、小売業を営んでいるすべての商品を対象とする調査で、我が国の商店の販売活動の実態や分布状況及び商品の全国的な流通状況などを明らかにすることを目的とした、いわば「商業の国勢調査」ともいふべき重要な調査です。

調査の対象となる商店のみならず、ご協力をお願いします。

停電のおしらせ

四月の作業停電は、次の地区です。

- ▽15日 佐助岱、小ヶ田、大向、大野尻（午前九時から正午）
- ▽17日 松原、小田、田子ヶ沢（午前九時から午後一時）
- ▽30日 三の渡、松沢、明利又、上舟木、揚の下（午前九時から午後一時）

鷹巣町合併三十周年の

記念論文（作文）を募集

鷹巣町が町村合併して、こととして三十周年を迎えることになりました。三十年の歴史を後世に伝え、未来に大きく躍進するために、「三十周年を迎えた鷹巣町」「二十一世紀にのぞむわが町」「わが町の未来」など（題は自由）、建設的な提言や意見を広く募集いたします。

■募集期間：昭和六十年四月～五月十五日

■応募資格：町内の小・中学生および高校生、一般（町在住者および町内に勤務する方）

■応募上の注意：▽小・中・高校生は、学校名、学年、氏名を。一般は住所、氏名、年齢、勤務先、連絡先、電話番号を記入する。▽原稿用紙は四百字詰（B4版西洋紙大）▽小・中学生は原稿用紙三～五枚。高校生、一般は五～十枚までとする。▽応募原稿は返還しない。

■表彰：小学校、中学校、高校、一般の四部で、それぞれ、優秀、人選、佳作を選考する。

■申込み：鷹巣町花園町十九番一号・鷹巣町教育委員会「合併三十周年記念論文（作文）」係あて

5月29日は全町一斉クリーンアップデー

午前5時半から近くの河川や道路の清掃を行います。（小雨決行）

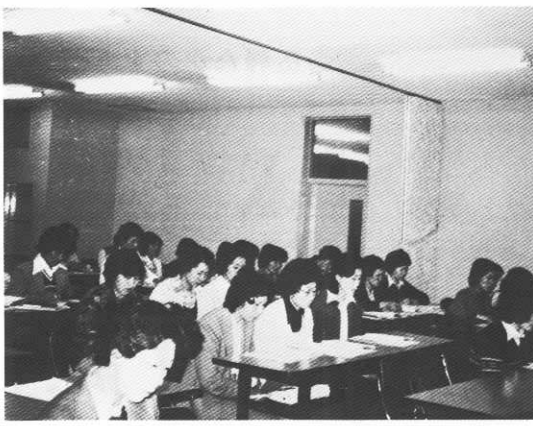
若妻学級連絡協議会

子育て学習を中心に

昭和六十年年度鷹巣阿若妻学級連絡協議会の総会が、三月二十九日中央公民館で開かれました。

全町二十学級、三二五人の会員は、子育て学習を中心にがんばっている学習集団で、青少年の健全育成をめざす中心的存在として期待されています。

三沢会長は、あいさつの中で「若妻学級は学習する集団です。子育てや、仕事に追われ私達は大変忙しい年代ですが、逃げたいではありません。今こそ、私達は何をすべきか真剣に考えなければならぬ時であり、まわり



も期待しています。学習を通しての積み重ねを、明日の日本をきづく子供達への糧になるように、皆なでがんばりましょう」と、力強く呼びかけました。

その後、五十九年度の事業報告、決算の承認を得て、今年度の目標を次の様に決めました。

▽各学級の活性化を図り、すすんで学習する若妻集団をめざす
▽文集「あざみ」を年一回発行
▽若妻学級連絡協議会だよりを年六回発行する。

▽他町村の先進地視察を兼ねた

公民館運営審議委員会

飲酒、営利使用は限定すべき…と

五十九年度最後の運営会議が三月二十七日中央公民館で開かれました。

館長から諮問された「館の貸し出しについて」協議しました。

諮問内容は、最近公民館での飲酒会議等が増えた事、業者等の貸出し限度について、どのようにしたらよいか、ということでした。集まった運営委員の方がたからは、次のような意見が出されました。

▽地区の公民館は、地区住民の

移動研修を実施する。

▽各学級間の交流を深め、連帯と協調を強める。

▽町文化祭への協力

▽各学級の代表者からなる中央学級を充実させる

▽若妻学級の資質向上のためにリーダー研修会を実施する。

※六十年年度の新役員は次のように決まりました。

○会長 三沢甲江（大堤・再）

○副会長 畠山アサ子（藤株・再）

○書記 近藤陽子（堂ヶ岱・再）

○松尾渉子（太田・新）

○会計 三沢幸子（田中・新）

○監査 近藤テル子（小ヶ田・新）

本城谷和子（小摩当・新）

憩いの場としての要素があるので、飲酒などの会議は認めた方がよい。ただし、時間を守ることは、あとしまつなどについては厳守するよう指導する。

▽中央公民館の場合も、守るべき事項は守らせると同時に、飲酒をする部屋を限定したらよくないか。

▽業者（営利行為）等の貸し出しは、極力制限すべきだ。これを受けて、公民館では、十分検討することになっています。

春の防犯運動実施中

4月25日～5月9日

運動の重点

▽侵入盗犯の予防

もう一度出るとき寝るとき戸締りを

▽金融機関を対象とする強盗事件の防止

一人一人が警戒員

▽少年非行の防止

知らぬ間によい子をつくるよい環境

▽暴力的迷惑行為の取締り

見のがすな どんな小さな暴力も

▽めいてい者等の保護活動

深酒は事故やケガのもと

水道メーター

検針日変更のお知らせ

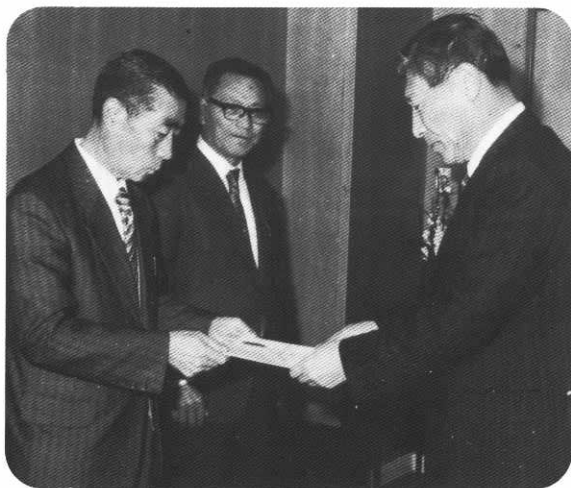
四月は月末が連休となりますので、二十六日、二十七日の両日で検針を行いますので、ご協力くださるようお願いいたします。

国際森林年記念
合併30周年記念

植樹祭

■四月三〇日（火）午後一時半から坊沢字深関二三で行います。

■参集範囲は、新入学児童、合併年の結婚者、同誕生者などとなっています。



新入学児童に黄色い帽子を

新入学児童を交通事故から守ろうと、明るい社会づくり運動県北ブロック協議会では、3月22日役場を訪れ、出川町長に黄色い帽子を贈呈しました。車の増加とともに児童の交通事故も年々増える傾向にあり、運転者の安全確認と児童が交通ルールを守るようにとの願いから337個の黄色い帽子は、教育委員会を通して学校に配分され、新入学児童にプレゼントされます。



ジャズダンスに人気集中

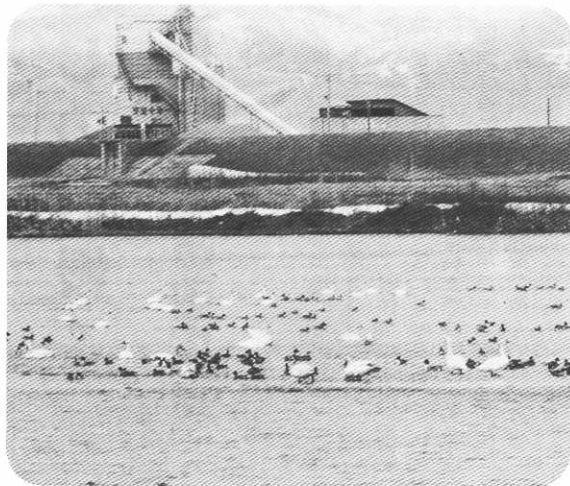
「若さと美貌をいつまでも」と、鷹巣体育館を会場に3月5日から4月2日（毎火曜日）までの夜、体育協会の主催でジャズダンス教室が開設されました。これまでは日中に開いていましたが、OLが多いことから夜間の開設となったもの。小学生から50歳代まで60人余りが参加。軽快なリズムに合せて思い思いに体を動かし、うっすらと額に汗を浮かべていました。



北に帰る白鳥やカモの群れが米代川に羽根を休め、長い旅だちを待っていました。この季節はシベリヤへ

飛び立つ渡り鳥の群が目につきますが、4月2日には米代川の鷹巣橋下流500m付近に白鳥30羽とカモ数百羽の大群が飛来。中州でエサを求めたり羽根の手入れをするなどしばしの休息。数日後にはシベリアをめざして一斉に飛びたっていました。

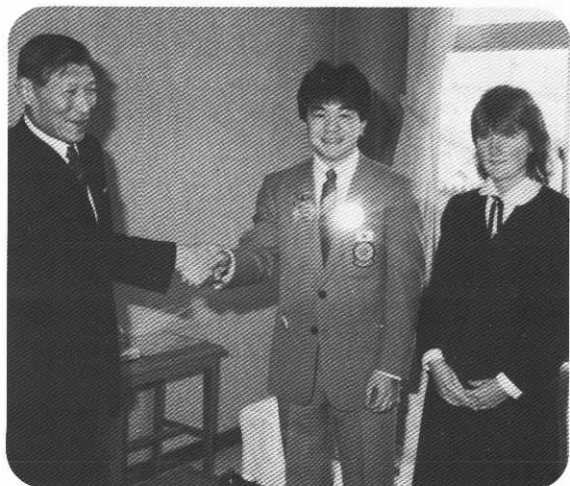
北へ向う白鳥がひと休み



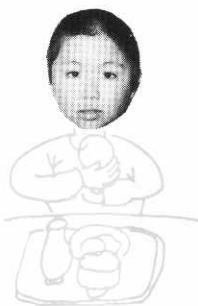
国際的な視野にたって行動する青少年を育成しようと、ロータリークラブでは高校生の留学生を交換して

いますが、町からは鷹巣高校2年・泉慶路くん（沢口舟場）がオーストラリアに留学することになりました。泉くんは、3月29日に日本を立ち1年間、モーウエル市で、高校生活を送りながらオーストラリアの文化や風俗習慣などを勉強することになっています。

泉くんが交換留学で豪州へ



の広場



南小学校三年
畠山 義仁くん



農林高校合格を喜ぶ



上舟木
鈴木アキエ(37)

小猿部の里にも、私の心にも
やっと春がめぐって来ました。
初めて迎えた長男の高校入試、
近所の人に「おめでとう」「よ
かったな」と言われて、息子の
農林高校合格を喜んでおります。
はじめは、農林高校の入学希

今回のテーマ 『高校に進学して』

封 親の意見・子供の意見



オオナルコユリ

ユリ科

林地ややぶ地に見かける大形の多年生
草。茎は丸味がある。花の先は緑色。
茎に稜のあるものはアマドコロの仲間。
若いときは両方共アスパラ同様にして
食べられる。ワラビ時期にとる。

(南小学校 畠山 益穂先生)

望に一抹の不安を感じました。
昨年は豊作でしたが、米価格の
低迷、第三期水稲対策等、また、
林業も外材の輸入、建築の低迷
等いろいろの問題があります。
将来への就職や専門学校への
進学も考えました。でも将来、
農業を引き継ぎ、家を中心にし
た仕事をやりたいと言う長男。
親の心がわかつているのだなあ
と考え直しました。
これからの三年間、勉強やク
ラブに精一杯頑張張り、悔いのな
い生活を送れる様、母親として
協力して行きたいと思います。



生きているかぎり滑り続け
る。これが私のモットーであ
る。おかげで、私はことし四
十二歳にして、五度目の冬季
国体出場を果たしました。
クロスカントリー競技は過酷
な競技だけに選手寿命が短い
といわれているが、私は日々
子供たちと走っている甲斐あ
って体力のおとろえはあまり
感じられません。
県体では成年三部(35歳以

四十二歳にして五度目の国体出場

わたしの自慢こ

今 泉 籬内 文男(42歳)

上)に出場しているが、ここ
数年は優勝させてもらってい
るので、国体出場の現役選手
として常に年齢更新していま
す。これまでの国体での記録
は一昨年の十二位が最高だが、
充分練習を積んでいるので、
若い者には負けられません。
来シーズンも上位をめざしてガ
ンバリます。
私とスキーの出合いは、藤
里中学校時代全県中学スキー
でリレーのメンバーとして優
勝の体験をしたのが始まり。
その後、私は置職人として見
習修業をしたが、苦しい時は
スキーで野山を駆け巡り、ス
トレスを解消したものです。
いまでも豊業のかたわら、
夏は五*、冬は二〇*位走る
ときがあり、真冬の快かな汗
はなんともいえません。
幸い、長男は中学校でスキ
ーをやっているので、いつか
親子で国体に出場できる日を
夢みている親バカでもあります。



南小学校三年
山城 春美さん



みんな



中学生や高校生による非行の問題には、同じ年頃の子供を持つ親として心を痛めています。子供との話し合いを深め、他人や学校に迷惑をかけないよう気をくばりたいと思います。

目的を持った高校生活に



鳳鳴高校一年
佐藤 香

つい最近もう三月に入ったなと思っていたのに、十二日は高校入試、十九日は合格発表とあわただしい時季があつという間に過ぎ去ってしまいました。四月からはもう高校生の一員となります。そのため多少の不

広報ののり

発明の日

「発明の日」それは、我が国の工業所有権制度の創設を祝う日です。

高橋是清により、明治十八年四月十八日専売特許条例が公布されたのにちなんで、四月十八日を「発明の日」と定め、「発明先覚者の功をたたえ」とともに発明の振興とその実施化の促

安もあります。

高校へと進む分、たくさんの知らない人の間へと入っていきませんが、一日も早くクラブに、学校になじみ込んでいくつもりです。また、高校の授業は中学校の授業とは違うと思いますが、目的に向かって積極的にがんばりたいと思います。不安ではありますが、一人一人の新しい出会いを大切にして、たくさんのよい友達をつくっていききたいと思っています。

高校生は中学生と比べて一回りも二回りも大きく感じ、一步大人に近づいたような感じがします。しかしその分だけ自分のやる事なす事一つ一つに責任をもたなくてはなりません。が中途半端にならないよう、高校生活を大いに楽しんでいこうと思っています。

進を広く世に高揚する」ことを目的としております。

我が国は、特許などの出願件数では世界一の特許大国ですが、出願のうち、権利を得るものは三〜四割（アメリカでは約七割）で、発明の実施化率は低いそうです。

町でも、小学生が夏休み中にアイデアをこらした「発明工夫展」が開かれております。皆さんも、何か暮らしに役立つ発明でも、挑戦してみましよう。

昭和30年代の前半までは、農村の家々はほとんどがカヤブキ屋根だった。カヤブキは日本の風土が生んだ建築様式で、冬は暖かく夏は涼しいと好評だった。技術者であるカヤデの後継者不足やカヤ刈り場の減少、火に弱いなどから、近年はほとんどトタン屋根に変わった。（写真提供は太田・松尾アキさん）



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島家二氏

四月の健康相談

四月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、二十四日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定などを行います。

また、午前中は健康教育で、高血圧の日常生活、脳卒中予防について、午後からは健康体操などを行います。

妊婦健康相談

妊婦健康相談は、十五日です。時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査

乳児健康診査は、十八日、十九年十二月生まれとなつてい

ます。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食指導は、十八日、十九年九月生まれとなつています。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで。おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

奨学生を募集

しております

日本育英会では、優秀な学生で経済的理由のため、学資に不足を生じている方に、無利子で奨学金を貸与しております。

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専門学校を通じて募集します。

希望者は在学する学校に申し出てください。

貸与された奨学金の返還は、

卒業後本人が社会に出てから所定の方法（年賦）で返還することになっていきます。

※くわしいことについては、秋田市山王四丁目一―二 秋田県教育庁内「日本育英会秋田県支部」（☎秋田一六〇―二二八三）

五月十五日までに

労働保険料の申告

労働保険料（労災・雇用）の申告期限は、五月十五日までとなっております。忘れずに申告してください。

くわしいことについては、秋田県雇用保健課（☎秋田六〇―一七五四）または秋田労働基準局（☎秋田六二―六六八一）へお問い合わせください。

中央公民館の休館日は

第一・第三火曜日です

中央公民館の休館日は毎週火曜日でしたが、四月から第二、第四の火曜日は、午前九時から午後五時まで使用できます。休館日は、毎月第一、第三火曜日だけです。

青年海外協力

隊員の募集説明会

世界各地の開発途上国の国づくりに参加する、青年海外協

力隊員を募集しています。

▽資格〓満二十歳以上、原則として三十五歳までの日本の青年男女

▽派遣期間〓二年間

▽職種〓農業、水産、土木、建築、音楽、理科教師、スポーツなど

▽募集説明会〓五月一日と二十五日（午後六時―八時）場所はみずほ苑（秋田市山王四丁目二―十二）

※くわしいことは、秋田県農政部署及教育課（☎秋田六〇―一四九五）へ

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽掛泥〓村上定吉さんから亡妻ミエさんの香典返し

▽葛黒〓佐藤一法さんから亡父健次郎さんの香典返し

▽糠沢〓畠山任さんから亡父清信さんの香典返し

▽脇神〓戸田弥太郎さんから亡母ヨシさんの香典返し

▽大堤〓藤島嘉知美さんから亡父嘉市さんの香典返し

▽坊沢大町〓津谷憲司さんから亡父弁蔵さんの香典返し

▽前野町〓長岐照彦さんから亡父朝吉さんの香典返し

慶弔だより

3月16日―3月31日

■誕生おめでとうございます

長崎 浩之健一（二男）あけぼの田村 弥生久雄（二女）岩坂嶺脇 恵（裕徳）長女（坊沢大町）佐藤 治樹（薫）長男（深閑）

■二人の前途を祝福いたします

小林 正明 糠沢 小藤 松幸 阿仁町 田村 幸子 摩当 下田 徳子 上小阿仁 武田 幸一 深閑 小田 久美子 合川町 菅 沼和也 新田中 加藤 厚子 舟見町 橋本 鉄也 明利又 佐藤 千佳 小森

おくやみ申しあげます

津谷 弁蔵（64歳）坊沢大町 長岐 ミヤ（68歳）七日市 高坂 リエ（84歳）下町 田村 直治（82歳）下町 松尾 イク（88歳）太田 相馬 イネ（70歳）上舟木 佐藤 和夫（50歳）相善町 戸嶋 宏英（0歳）羽立 岩間 チキ（87歳）下町 清水 三平（77歳）明利又 秋林 スミ（87歳）下町